



東っ子だより10月

令和7年10月6日
松山市立石井東小学校
TEL 089-957-7545

読書の秋に、親子で心を通わせる時間を

教頭

吹く風が心地よく感じられる季節になりました。木々が色づき、空が高く澄んでいく秋は、どこか心を落ち着かせてくれる力があります。日が早く暮れるようになり、家で過ごす時間も増えてきます。そんなときだからこそ、親子で本を開いてみる時間を持つてみませんか。

子どもが本の世界に夢中になっている姿をそばで見守ること。読み終えたあとに「どんなお話だった?」「どの場面が好きだった?」と語り合うこと。そんな何げないやりとりの中に、親子の絆を深める大切な瞬間がたくさん詰まっています。

読書は、ただ文字を追うだけの行為ではありません。物語の中で出会う登場人物の気持ちに寄り添ったり、知らなかった世界に触れたりすることで、子どもたちの心は少しずつ豊かになっていきます。そして、親がそばにいて一緒にその世界を味わい共感することで、子どもは安心感と喜びを感じるのです。

忙しい毎日の中で、ほんの10分でも構いません。寝る前のひととき、週末の午後、雨の日の静かな時間。お気に入りの絵本や物語と一緒に読んでみてください。声に出して読んで、親子で言葉の響きやリズムを共有すると、心も自然と寄り添っていきます。

本を通して、子どもと向き合う時間を持つことは、何よりの贈り物になるはずです。是非、御家庭で小さな読書の時間を楽しんでみてください。きっと、心に残るひとときになることでしょう。「読書の秋」が、親子の心をつなぐ季節となれば幸いです。



校内造形会

図画工作科主任

芸術の秋です！今年も校内造形週間を東っ子たちは楽しみました。

1年生のテーマは「びりびり だいへんしん」です。びりびりに破った紙から自由な発想で、どんな生き物に見えるか想像を広げ、一緒に遊んでいるところを楽しく絵に表しました。

2年生のテーマは「あったらいいなこんな家」です。「どんな家に住みたいかな。こんな家があったら楽しいな。」などの想像を膨らませて、色や形を工夫しながら絵に描きました。

3年生のテーマは「ふしぎな乗りもの」です。文房具や果物などの身近にあるものを乗り物にし、それに乗る人や動物を絵に描き、想像したことやアイデアが形になることを楽しみました。

4年生のテーマは「不思議なつぼ」です。不思議なつぼの中からはどんなものが出てくるのかを想像し、いろいろな表現方法を取り入れて、絵に表しました。

5年生のテーマは「グラデーションから思いを広げて」です。色の変化を楽しみながら絵の具で描いたグラデーションから発想を広げ、モノトーンで描いた建物を組み合わせました。形や色などの造形的な特徴を生かしたことが表現の工夫につながりました。

6年生のテーマは「メタルレリーフ」です。感じたことや想像した世界を厚紙を貼り合わせて表現し、メタルシートの削り方を工夫することでメタルの質感を生かした作品に仕上げました。

子どもも教師も、描くこと想像することに夢中になれる、楽しい時間でした。

参観日には、石井東のアーティストたちの作品を是非じっくり御鑑賞ください。



生徒指導より

生徒指導主事

「〇〇になりたい」といった夢や願いを書くと、脳が実現に向けて動き出し、行動も変わっていくそうです。脳科学者の茂木健一郎氏は、「願いがかなうというのは、何か見えない力や神様がかなえてくれるということではなく、ほかならぬ自分自身の脳の状態が変わることで、自らの力でたぐり寄せていくということ」と述べています。また、「言葉とは人間にとって、自分の姿を映すもう一つの鏡」であるとも（『「書く」習慣で脳は本気になる』廣済堂出版）。言葉にすることで、自分が何を考え、何を目指し、何に挑んでいるのかを、より明確に認識できるということなのでしょう。また、実業家の永松茂久氏は「あなたの人生をつくっているのは、あなたが日常的に口にしている言葉である」と述べています。そして『大丈夫』『できる』など、『プラス言葉』を意識的に口にすることで、使った言葉にふさわしい人物を自身が体現できるようにできている」と（『言葉は現実化する』きずな出版）。願いをかなえるためには、言葉に表し、言葉を発していくこと。これが一つの方法になるのでしょうか。

私たち大人は、願いをかなえているでしょうか。「自分の願いを言葉に書き表し」、「プラス言葉」を自分にも子どもにも掛けながら、願いをかなえてみませんか。



委員会活動の紹介



飼育委員会

東っ子のいやし、「うさぎのマロンとオレオ」のお世話を担当しています。夏休み中にマロンが体調を崩していたので、特に気を付けて2匹の様子を観察し、元気に過ごせるよう見守っています。「涼しくなったら昼休みにふれあい広場を実施したい。」「クイズをしてみんなに生き物について知ってもらいたい。」とやる気いっぱい27名です。

栽培委員会

栽培委員会は、全校のみんなに「きれいだな」と思ってもらえる花を育てるために毎朝の花壇の水やりや草引き、バケツの水ためを頑張っています。全校のみんなが気持ちよく過ごせるよう、季節の花で学校を明るくし、より良い環境づくりを目指していきます。

ボランティア委員会

全校のみんなに募金などのボランティア活動への参加を呼び掛けています。また、アルミ缶を回収したお金で、ソフトバレーボールなど東っ子のためになる物を購入しています。回収日の金曜日には、ボランティア委員が門や回収ボックスの近くに立ち、元気に挨拶もしています。

学校、地域、そして社会へとボランティア精神の輪が広がるように取り組んでいます。